

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成NK%	全P%	化成PK%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
										使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
JF有機	豚堆肥	(株)ジャパンファーム	3.5	0	6.5		2	100	元肥	600	植付前	1	0.0	600	植付前	1	0.0
有機石灰	牡蠣殻	コメリ						100	元肥	100	植付前	1	0.0	100	植付前	1	0.0
ラクトバチルス	乳酸菌	日本有機株式会社							モウカ病予防	1.25	植付前	1	0.0	1.25	植付前	1	0.0
高度化成14-8-8	化成肥料	コメリ	14	14	8	8			元肥	100	植付前	1	14.0	100	植付前	1	14.0
ホスプラス	亜リン酸・加里	OATアグリオ(株)	0		31	25			葉面散布	0.5	防除時	3	0.0	0.5	10/23,11/18	2	0.0

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	3	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	20	
計画使用量	14	

*節減対象農薬

当地比	1	削減
節減対象農薬	計画使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤	2	
殺虫剤	2	
殺菌剤	6	
その他薬剤		
合計	10	12

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
種子消毒(種芋)	アグレプト液剤	ストレプトマイシン		種芋消毒	100	200L		1	0	100	200L		1	0	1	1
殺虫	ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン		殺虫		5kg	植付前	1	1		5kg	植付前	1	1	1	1
除草	ラクサー乳剤	アラクロール・リニユロ		除草	200	100L	植付後	1	2	200	100L	植付後	1	2	1	1
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	16	3.2L	初期	1	1	16	3.2L	10/23	1	1	5	5
殺虫	プレオフロアブル	ピリダリル		殺虫	32	3.2L	中期	1	1	32	3.2L	10/23	1	1	2	2
殺菌	クプロシールド	銅		殺菌	32	3.2L	中期	1	0	32	3.2L	11/18	1	0	-	-
殺菌	ライメイフロアブル	アミスルプロム		殺菌	50	3.2L	中期	1	1	50	3.2L	12/8	1	1	4	4
殺菌	リライアブルフロアブル	フルオピコリド・プロバモカルブ塩酸塩		殺菌	25	3.2L	中期	1	2						3	3,3
殺菌	エキナイン顆粒水和剤	シモキサニル・ベンチアパリカルブイソプロピル		殺菌	40	1.6L	疫病発生後	1	2						4	4,5

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	収穫	
2月	収穫	
3月	収穫 ~3/下	
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	耕起	耕起 8/7~
9月	作付、防除、施肥	耕起、作付 9/7~
10月	作付、防除、施肥	作付 ~10/21
11月	防除、施肥	
12月	防除、収穫	収穫 12/16~

耕起開始:	令和6年8月7日
終了:	令和6年10月13日
播種開始:	令和6年9月7日
終了:	令和6年10月21日
定植開始:	-
終了:	-
収穫開始:	令和6年12月16日
終了:	令和6年3月上旬